

藤岡小だより

令和 6 年 11 月 13 日発行

学校教育目標 『**楠のように大きく香り高き人に**』

重点目標「**自分で、自分から よりよく判断して行動しよう!**」

5 年生：かわな自然体験教室（10 月 29 日～30 日）

学校、家庭を離れ、子供たちは 2 日間を「浜松市かわな野外活動センター」で過ごしました。

自然体験教室のめあては「**1 自分で自分から行動し、楽しい自然教室にしよう!**」「**2 班で時間を守ろう!**」「**3 気持ちのこもったあいさつ!**」です。このめあては、藤岡小学校で大切にしている重点目標ともつながります。子どもたちは、時計を見ながら 5 分前行動で、次のプログラムに遅れないよう行動することができました。また、所員さんの話のときも、目を合わせて真剣に聴く姿がありました。そして、所員の皆さん、他校の児童にも気持ちのよいあいさつができました。

みんなで協力して作ったカレーの味は、子どもたちの一番の思い出になったことと思います。すすで真っ黒になった鍋をきれいに磨き、返納点検ではどの班も一度で合格することができました。これからも「かわな野外活動センター」を利用する人が、気持ちよく活動できるよう、考えて行動する子供たちは、とても立派でした。



おねがい

SNS の利用について

小学生のスマートフォン利用者の 70%が LINE などの SNS を利用しているという調査結果が報告されています。保護者の皆様は、お子さんにいつから SNS を使う許可を出そうと考えていますか？正しく使えばとても便利で楽しい SNS です。しかし、利用方法によっては犯罪やトラブルに巻き込まれる危険があります。まずは、例を参考に家庭内でのルールを話し合ってみませんか？

- 公共の場では、ルールやマナーを守りましょう。（歩きスマホや音楽を聴きながらの自転車走行等）
- 自分以外の人 の 写 った 写 真 や 情 報 を 発 信 す る と き は、あ ら か じ め そ の 人 に 許 可 を 得 ま し ょ う。
- 自分はもちろん、友達や知り合いの個人情報に関する書き込みをしないように気をつけましょう。
- 他人を傷つけたり、ぶじょくしたりするような投稿をしてはいけません。
- トラブルに巻き込まれたときや、その可能性があるときは必ず相談しましょう。

※ 私たち大人が範を示すことで、子供たちのネットリテラシーとモラルを高めていきましょう。

【参考】SNS 利用ガイドライン・家庭内 ルール 作成のすすめ（安心ネットづくり促進協議会 HP）



【参考】総務省 インターネットトラブル事例集

